

居宅介護支援



居宅介護支援ご利用の流れ

ケアマネジャーが、ご本人やその家族の困りごと、生活でのご希望等の相談を受け、住み慣れた自宅で自分らしい生活を継続できるようにケアプランを作成し、介護サービスの調整を行います。ご自宅で快適に生活することができるよう支援させていただきます。



① 自宅訪問・面談

介護支援専門員（ケアマネジャー）がご自宅を訪問し、ご本人・家族の状況や希望をお伺いします。

② 介護保険サービスに必要なケアプランの作成

ご本人の身体状況や生活環境にあった自立支援に向けたケアプランを作成し、介護サービスの調整や連絡を行います。

③ サービス担当者会議の開催

ケアプランに明記してある各事業所の役割やサービス内容の確認を行います。また、サービス事業所との顔合わせや契約なども行います。

④ サービス利用開始

サービス担当者会議の開催後、ケアプランに沿って介護サービスの提供が開始されます。

⑤ モニタリング・ケアプラン見直し

月に一度はご自宅を訪問し、サービス利用状況の確認や必要に応じてサービス内容の見直し等も行います。

訪問介護



今回は調理支援です

「自分で料理がしたいけど、1人するのは大変…」
「手や足が痛くてなかなか料理するのは難しい…」
そんな時は、訪問介護事業所「グリーン」のヘルパーがお手伝いします。

利用者様の身体状況に合わせ、できることはしていただき、一緒に調理を致します。どうぞお気軽にお問合せ下さい。



- ・指定居宅介護支援事業所
- ・指定訪問介護事業所
- ・指定通所介護事業所
- ・指定訪問入浴事業所

ロゴマークには、葉が重なって花となるように、職員一人ひとりが協力しあうことで“最上町に一輪の花を咲かせよう”という思いを込めています。

各部門の最新情報をお届けします

お気軽にお問い合わせ

ください ☎ 43-3180

ほっとらいん



デイサービス

訪問入浴



もがみ未来塾に参加しました!

6月3日、最上中学校を会場に開催されました「もがみ未来塾」に参加させて頂きました。

これは、町内の事業所等の仕事を生徒が体験し、働く楽しさ等を実感し、地元の職業についての理解を広げ、郷土愛の醸成を図ることを目的に開催されたものです。

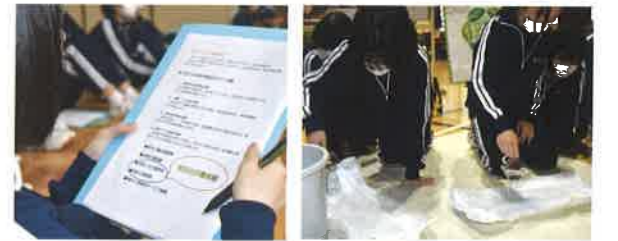
また、町内外の企業14社が参加し、最上中学校の全生徒（187名）が体験するという初めての大規模なイベントでした。

そんななか、新型コロナウイルス対策として、会場の換気や消毒等の感染対策もしっかりと配慮しながら、当会の体験ブースでは各介護事業所の役割の説明や介護体験を行いました。

福祉や介護とはいったいどういう事なのか、福祉の仕事はどんな所で役割を發揮しているのか、どういう場面でどういうサービスが提供されているのか等、自分の家族や生活に当てはめながら考えることで、福祉をより身近に感じられるようになったことと思います。

特に、訪問入浴介護の介護体験は、実際に使用している浴槽での実体験を通して、より深く福祉ということ伝えることができ、良い機会でありました。

より多くの子どもたちが将来、最上町の企業等で活躍してほしいと願っております。



健康クラブ



トレーニングジムから

コロナ禍による活動の制限や行動の自粛は、見えないところで我々の体力の低下をもたらし、姿勢の崩れや体の歪みがコロナ禍以前よりひどくなった人がたくさんいます。効率良く「戻す」には、ひとり一人にマッチしたトレーニングが必要で、運動後に軽さを感じたり、運動後に姿勢が良くなることを多くの方々に感じてほしいです。

教室の内容がさらに充実しました

4月から、教室の内容がリニューアルいたしました。月・水・金曜日のお昼の教室が「ボディメイク教室」、火・木曜日が「チエアビクス教室」、月・金曜日の午前中と火・木曜日の夜が「ステップJAM教室」となっています。

音楽に合わせて楽しくできる有酸素運動、筋トレ、全身をほぐすストレッチなど、スポーツ医学に基づいた内容も交えながらお届けしています。新規の利用者の方々も徐々に増えてきており、明るい雰囲気の中で運動しています。

さあみなさん、「理想的な自分に近づく！」を目標として一緒に運動しませんか？健康体力づくりに興味のある方はぜひ一度、健康クラブまでお問い合わせください。

